

## 神林地区紹介マップについて地域審議会での意見

### 第1回地域審議会

#### 【説明内容】

マップの原案図及び掲載の留意点について説明し、意見を伺った。

#### 1 マップの表記について

東西南北の方位、山形へ至るといような表記、集落名は行政区単位が良い。信号機、インターからの距離なども明記。神林地区エリアを表記。

#### 2 掲載内容について

田園風景があると思います。春の田植えの写真とか稲刈り前の黄金色の風景の写真はとても素晴らしくPRできると思います。

空白を活用して、神林の特産や伝統芸能を入れた方が良いと思う。

### 第2回地域審議会

#### 【説明内容】

目的を「神林を知らせる、知ってもらう」という点に置き、これまでいただいた意見のほか、以下のような「神林の特徴的なものの外、神林地区内での団体や普段の取り組み」などを紹介したいと説明し、意見を伺った。

#### ※特徴的なもの

(地理的)

- ・越後平野の北限の地
- ・きれいな海と松林・平成の名水の選ばれた荒川・里山と山脈の連なり・広大な田園風景
- ・小さな山が連なる村上丘陵  
(選定されている名所等)
- ・平成の名水百選 荒川
- ・日本の白砂青松百選 お幕場
- ・国指定史跡 平林城跡
- ・新潟県の名水 平林不動滝

#### ※具体的内容

別記のものを当初の紹介ベースとして、年3回程度発行。入手先としては、市のホームページ、道の駅、コンビニ、ガソリンスタンド等に備える。

#### 【第2回地域審議会での意見】

##### 1 誰を対象にしているのですか。

(車で神林地区を訪れる人を対象に考えています。コンビニエンスストア等置いていただけるところに備えたいと思います。)

##### 2 各集落名が載っていますので、集落の人達がこの季節にはここを見て欲しいということを書いてもらう形の方が良いと思います。

(マップの充実のため、機会を捉えて掲載を募りたいと思います。)

##### 3 データで保存して、歴史を知りたいというマニアックな人が情報を取り出せるようにした方が良いと思います。

(紹介できるデータなど、公表可能なものを充実していきたいと思います。)

##### 4 ホームページから興味のあるデータを取り出せるような形を考えていただきたいと思います。

(紙ベースだけでなく、ホームページから取り出せるようにもしていきたいと考えています。)

##### 5 全戸に配布するものですか。

(季節ごとに更新して作成たいと思っています。今のところ全戸への配布は、想定していませんが、何らかの形で神林地区の方々にお知らせしたと考えています。)

##### 6 A2版くらいですと情報がたくさん載せられ、利用者にとっては便利なのではないでしょうか。

(支所で更新、印刷していきたいと考えています。そのためA3が一番大きなサイズとなります。)

##### 7 イラスト的なものを取り入れて柔らかい感じを出したらよいのでは。

(そのようにしていきたいと思います。)

## 【別記】

### 平成の名水百選 荒川

荒川は、平成20年6月に環境省が発表した「平成の名水百選」に選ばれました。

選定対象：荒川中・下流域

所在地：（上流から）新潟県関川村、村上市、胎内市

※「平成の名水百選」とは

環境省が、水環境保全の一層の推進を目的に、生活にとけ込んでいる清澄な水や水環境のなかで、特に地域住民等による主体的かつ持続的な水環境の保全活動が行われているものを選定

### 日本の白砂青松百選 お幕場

日本の白砂青松百選は、社団法人・日本の松の緑を守る会が選定した日本の美しい松原をともなった海岸のことです。

昔、村上藩当時、お殿様や奥方、奥女中の人々の遊園、行楽の場所としてつくられました。赤松の風致と敷きつめられたコケの緑は、自然の中の憩いの場として今も親しまれています。毎年5月に村上藩のあった頃を偲び、お幕場茶会が開かれています。

新潟県内では、お幕場と護国神社周辺の海岸が選定されています。

・神林岩船港インターから車で5分。JR岩船町駅下車徒歩30分

・照会先 村上市神林支所産業建設課 0254-66-6114

### 国指定史跡 平林城跡

中世、小泉庄（岩船郡全域）南部にあった色部氏の築城で、平野を望む台地端に居所兼政庁の館をかまえ、館跡は空壕と土塁でまもられた三つの廓からなる壮大な構えで、中世後期の豪族割拠の典型。昭和53年9月に国指定史跡となる。山城としては、要害山にその跡が見られる。

・JR平林駅下車徒歩で20分。神林岩船港ICから車で10分。

・照会先 村上市教育委員会生涯学習課 0254-53-7511

### 新潟県の名水 平林不動滝

平林不動滝（新潟県の名水）正式名称は後日決定の予定。

### 神林地区の田んぼと風景

神林地区は、米どころ新潟平野の最北端に位置します。神林でとれるお米は、ほぼ全て平成の名水「荒川」の清澄な水で生まれ、安全・安心のうえおいしさ抜群及びお米です。

お米ばかりでなく、四季折々の田んぼの風景は、とても癒される風景です。

・代かき、田植え

4月下旬から代かきが始まります。代かきは田植えをする前に田んぼに水を張り、田んぼを真っ平らにする作業です。この代かきができたら、田植えが5月10日当たりから始まります。

この頃の田んぼは、全面に水がはられ道路を走っているとまるで大きな湖にでもいるような感覚です。また、朝日と夕日が田んぼの水に映え絶景です。

・水管理と畦畔の草刈り

田植えが終わったら、田んぼに水を張って苗を大きくするよう育てます。また畦畔の草が伸びないように刈りこみます。この草刈りは、9月の稲刈りまで続けて管理します。

この頃の田んぼは、緑色の稲が風にあおがれ、遠方する山並みや入道雲と相まって、とても癒される風景です。

・実りの秋から稲刈り

9月中旬から稲刈りが始まり、9月いっぱいまで続きます。コンバインで刈り取って、自宅の乾燥機に入れるか、JAのカントリーエレベーターに搬入します。JAかみはやしのカントリーエレベーターは、新潟で最もおおきな施設の一つです。

8月中旬からの田んぼは、緑から少しずつ黄色に変わっていきます。黄金色と秋空が、すがすがしさを醸し出します。

### 災害防止活動

#### 田んぼダム

「田んぼダム」とは、広い水田に一時的に雨水を溜め、少しずつ排水することで洪水被害を軽減しようという取り組みです。全国に先駆け旧神林村で始まった取り組みで、「道の駅神林」に「田んぼダム発祥の地」をPRする看板が設置されています。

#### ECHIGO棚田サポーター下越支部（松沢）

棚田を保全することで土砂崩れなどの災害防止や自然環境の保全を行なっています。下越支部村上地域管内では、松沢地区のみが活動を行なっています。

#### 津波避難道整備

神納東小学校では、津波避難場所として裏山（山元遺跡）で訓練を行なっています。その避難道の整備を地域のまちづくり協議が中心となって整備を行なっています。

伝統行事、史跡・名称など	
名称 玉典山 光明寺（指合）	門前村、耕雲寺9世天初薬源禅師の開いた禅宗の古刹である。禅師は、仙台藩伊達正宗公の6代前、大膳大夫持宗の子に生まれ、15歳で仏門に入り大永元年(1521)耕雲寺に移り第9世を継いだ。大永4年(1524)、指合村に光明寺を開いた。山門の屋根瓦につけた「竹雀」の紋所は、伊達家の家紋である。著書「神林村の文化財」
名称 桃川山 吉祥寺（桃川）	この寺は、慶長14年(1609)8月、有明の光浄寺第2世喚室靈応和尚が開いた。この寺と同一なのか定かでないが、色部古文書では大永年代に吉祥寺は出てくる。墓地の入口には、室町時代後期と推定される見事な6面石幢一体が安置されている。著書「神林村の文化財」
名称 桃川神社（桃川）	延喜式(927)の神名帳に記載されている古い由緒のあるお宮であるが、草創の年月は不詳である。仁安2年(1167)8月、元和3年(1617)、寛政元年(1789)、天保8年(1837)の数次に亘り修理再建をしたという記録を残しているが、建立地の移り変わりについては不明である。著書「神林村誌」
名称 荒川神社（小岩内）	口碑によれば、大同4年9月19日創立という。延喜式の式内社であり、古い由緒ある神社で、創立以来より3回ほど修復したと伝えられるが、その年度等は不詳である。元治元年(1864)8月に4回目の修復再建を行っている。著書「神林村誌」
名称 湊神社（七湊）	言い伝えでは、当初船入場にあったが、天平年中地震による津波で流失し、延暦年中の頃、現在地に再建した。伝説に雲上公の従者7人が討死し、その兜が奉納され、七甲山湊神社とも称されている。著書「神林村の文化財」
名称 塩龜神社（塩谷）	記録によれば、承安3年9月20日、字古屋敷に創立され、当町及び塩谷新田の産土神を祀る。享保年間に至り村をあげて住居を今の地に移したことにより、享保16年堂宇を移転遷宮した。尚、現在の拝殿並に幣殿は昭和18年に改築したものである。著書「神林村誌」
伝統行事 南大平の鳥刺舞	江戸時代、鷹匠の扱うタカの餌鳥を捕え歩く者、従って「餌取」ともいった。着物の上から鷹匠合羽をつり、菅笠をかぶり、手甲・脚絆にわらじ履きで、腰に網袋をつけ、長い継ぎ竿の先にたくさんの鳥もちをつけて、小鳥のすきをうかがいながら刺取る特殊な職業なので、鳥刺とよんだ。姿、格好をまねた遊戯もはやり、何時のころからか、鳥追いととも農作物をいためる害鳥防除、豊年万作を祈る予祝行事になったという。著書「神林村の文化財」
伝統行事 南田中の獅子踊	日吉の神事に田楽法師という者、獅子の頭を「カツキテ、ネリワタル」なり「悪魔ヲ祓フトス」とある。著書「神林村の文化財」
伝統行事 宿田の剣舞	古代から剣は、おそいくる魔を切り払う護身武器として重宝され、また開発の象徴となり、祭礼・神事に用いられてきた。勇壮な風格を持つ剣舞はいつころから農民の信仰行事にとけこんでいったものか、一説では平時は開拓と農事にいそしみ、戦争になると武士になって闘った中世の村落武士の祈禱行事であったのではないかとされている。著書「神林村の文化財」
伝統行事 牛屋の獅子踊	牛屋の獅子踊り、別名観音様の獅子踊りとも呼ばれている。明治のはじめ、衛星風俗を重じることから一時期中止したが、まもなく復活し、昭和28年保存会がつくられて今に続いている。獅子踊りは、毎年8月17日に行われ観音様におさめられる。太鼓・笛・ホラ貝の囃子とかけ歌に合わせて3匹獅子は生きもののように踊る。著書「神林村の文化財」
伝統行事 ほか獅子踊（小岩内、福田）獅子踊・剣舞（松沢、川部、下助淵、山田）	大昔から、獅子踊り、地域によっては、獅子舞とも呼んでいるが、悪魔（病気、殺傷、危害）を祓らう神事として継承された民族文化である。地区内では、雄獅子1匹のおどり、複数からなるおどりとあるが、伝承経路について諸々の説があり、定かでない。著書「神林村の文化財」
伝統行事 塩谷大祭	承安3年(1173)創建の塩龜神社の秋例祭。明治時代中期に造られた重量800kgの神輿が、御神体を乗せ一日かけて塩谷地区を巡行する。
史跡 桃川城跡	桃川は、百川の河岸段丘に今から1000年以上も前に開けた聚落で、村上方面から桃川峠を越えて女川方面と通ずる交通上の必要な拠点であった。この道の途中から河内へ出る道の先は、南大平から村上市の菅沼へ通ずる間道でもあった。この要衝の地は、左側に隠屋、右に標高229.7mの通称城ヶ峰がたつらなり、根古屋と呼ぶ古城跡がある。著書「神林村誌」

史跡 宿田城跡
平林向山の高さ25mほどの丘陵に面積約6haの小規模の遺構がある。昭和42年8月の大水害後、一部が被災者の宅地に当てられたため、遺構は破壊されているが、言い伝えでは色部氏の庶家宿田氏の故墟といわれている。著書「神林村誌」
史跡 飯岡城跡
寛政3年(1791)4月の飯岡村村明細書によれば、熊野山に熊野宮・神明宮・稲荷ほくら、天王山に牛頭天王宮・若宮八幡宮、諏訪ノ山に羽黒宮・諏訪ほくら十二神社とそれぞれまつられ、山ノ館に当村古城城山館とある。飯岡城の遺構は、この山ノ館一帯におよび、村人の話では、桃川の吉祥寺裏山へ通じているとのことである。著書「神林村誌」
史跡 南大平城跡
南大平の集落のすぐ裏に標高195.7mの城平(傘山)と呼ぶ山がある。この山の尾根一円が山城遺跡である。著書「神林村誌」
史跡 小岩内城跡
荒川堰堤に臨む標高168mの断崖上に、いつの時代に、誰が構えたのか知らないが、地元では「城山」または「平林要害の出城」と呼んでいる立派な山城遺構がある。著書「神林村誌」

団体活動
松沢みどりを守り隊
生き物調査や棚田サポーターなどを通じて、地域外の方と交流や親睦を深めることによって集落の活性化を図っている。
桃川真多羅会
桃川集落の根古屋に残る中世の山城跡及び関連する遺構を探索しています。毎年4月…根古屋城跡探索会
河内ホタルの会
ホタル観賞を皆さんに楽しんでいただけるよう、川の整備やホタルの餌の放流、また、観賞に訪れていただく方のために、駐車場整備や看板の設置なども行っています。
里本庄炭焼き友志
炭焼き技術を継承しながら地域の交流を深める活動を行っています。
せせらぎの会
平林城跡登山道付近から不動滝に至る滝矢川流域の遊歩道整備を行っています。
加護山愛好会
国指定史跡である平林城跡(加護山)を整備し、地域の人達に憩いの場を提供し、史跡保全と地域の活性化に寄与する活動を行っています。
塩谷活性化協議会
自分たちの住んでいる塩谷の魅力を多くの人に知ってもらおうと平成16年に有志15名で結成し活動をしています。10月下旬には、恒例になった「塩谷町屋散策」を開催し、多くの観光客を招き入れています。
塩谷基地(しおやベース)
インターネットを使ってホームページを運営し、広く塩谷地域の伝統や地域性などをアピールして地域の活性化を図っています。
円福寺保存会
円福寺の管理寺(最明寺)と連携を図り塩谷山円福寺の保全活動及び運営を通して塩谷全体の活性化を目的に活動しています。
神林さくらの会
「神林さくらの会」は昭和63年10月31日に発足した「荒川筋さくらの会神林支部」を母体として平成元年10月1日に発足しました。 3月に桜周辺の環境保全、4月にボンボリの設置と周辺整備、6月には延長3.5キロメートルに及ぶ草刈り、11月には来年きれいには咲かすために枝の整理等、桜の管理作業を行っています。 現在は、900本弱植栽され、新潟平野最北端の桜の名所として県内外から、たくさんの方々が訪れています。
国指定史跡平林城跡保存会
平林城跡とその周辺の歴史、自然、人文的な調査と保存活用に合わせて、城跡の整備をすることで郷土文化の質の向上と正しい歴史を若い世代に伝承する活動を行っています。

## 季節ごとかみはやし巡りコース

### 春のコース

桜をメインとしたコースは、神林岩船港IC～神林水辺の楽校～大池の桜～南大平ダム公園の新緑～国道290号線さわやか街道（桃川峠）新緑

### 夏のコース

キャンプをメインにしたコースは、

1つ目、神林水辺の楽校でのキャンプ

2つ目、南大平ダム公園でのキャンプとポーラスターでの星空観測

### 秋のコース

神林岩船港IC～南大平ダム湖公園の紅葉～（随所にある神林の史跡名所）～大池の白鳥

## 1年中を通じたコース

### サイクリングコースとしての神林

神林をサイクリングで堪能できます。海、清流、広大な平野、遠方に見える山々の連なり。越後平野の最北端に位置する神林ならではの風景を楽しみながら、サイクリングできます。平坦で、辛い道もなく家族で楽しめます。

お幕場駐車場～荒川堰堤道路～水辺の楽校～道の駅～大池～お幕場駐車場

### 埋もれた史跡めぐり

神林は国指定史跡 平林城跡の外にもたくさんの史跡があります。

神林岩船港IC～千眼寺・保呂羽堂・平林城跡～薬師山姥杉（小岩内）～大智院お地藏様（宿田）～山元遺跡～村上瀬波温泉IC

## キャンプ・登山・自然観察など

### 南大平ダム湖公園

平成8年夏の全国星空継続観察で全国第2位にもなったすばらしい星空を有する静かな静かな湖畔のキャンプ場として知られ、敷地内には天体観測施設「ポーラスター神林もある。キャンプ場は、連休や夏休みには予約した方がいい。また、大平山登山口もある。

・キャンプ場面積 約17,000㎡ 炊事場、トイレ、ファイヤーサークル、バーベキューサイト、野外卓、休憩施設、広場、管理棟、天体観測施設などがある。

・開設期間4月～11月 ・適期5月～10月

・キャンプ場料金 テント1張り1,000円（24時間以内）

日帰りのバ→“キューなど1団体300円（30人未満）

・神林岩船港から車で20分。 R290号殿岡集落から車で約10分

・申込、照会先 村上市神林支所産業建設課 0254-66-6114

### 大平山

神林地区の最高峰（標高561m）。山頂付近はブナの原生林が広がる。登山口は南大平山平ダム湖公園にある。新緑の頃や、秋の紅葉の頃はすばらしい。

なお、晴天で乾燥した日を除き、沢すじには下りない。ヤマビルが棲息しており、吸血被害に遭うこともある。

・所要時間 登り1時間45分（40代まで）下り1時間15分周遊5時間

・適 期 5月～10月 ・観察ブナ原生林

・照 会 先 村上市神林支所産業建設課 0254-66-6114

### 薬師山（嶽薬師）

標高386m登山口は、小岩内集落。駐車場10台可。

山頂手前の中腹には、推定樹齢800年を越す「うば杉」がある。山頂にはお堂があり、また、数は少ないがブナ林が見られる。

・所要時間 登り1時間30分

・適 期 5月～10月 ・観察ブナ林

### 要害山

標高283m。国指定史跡「平林城跡」の山城跡としても知られ、南側山麓には今では貴重になった広大な雑木林が広がり、800種に及ぶ植物や生息している昆虫の種類

も多く、自然豊かな史跡の森として親しまれている。

登山口は、葛籠山集落と川部集落から。

・所要時間 登り約40分

・適 期 5月～10月 ・観察、史跡、植物、昆虫、野鳥など

・照 会 先 村上市教育委員会生涯学習課0254-53-7511

### 荒川サケ有効利用調査（サーモンフィッシング）

清流荒川のPRと地域活性化を目的とした捕獲調査です。数日で募集定員に達するほどの盛況ぶりです。鮭の大物釣りが楽しめます。

・照会先 荒川サケ有効利用調査委員会 0254-62-1125

<p>お幕場大池公園</p> <p>美しい赤松林に囲まれた広さ約3haの砂丘湖「大池」は、ハクチョウの飛来地としても知られる。飛来するハクチョウの数は年々増加し、今では1,000羽をこえるほどに。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR岩船町駅から徒歩で25分。北新保地内R345号沿い</li> <li>・観 察 11月～3月ハクチョウなどの冬鳥</li> <li>・照会先 村上市神林支所産業建設課 0254-66-6114</li> </ul>
<p>お幕場森林公園</p> <p>塩谷から岩船までの海岸約3kmの間、国道345号線と海に挟まれた美しい赤松林。この松林のどこを言うのかは、はっきりしませんが「お幕場」と言われており、この松林の愛称になっています。</p> <p>お幕場森林公園はそれぞれのコンセプトを持たせた3ヶ所のエリアに分けられ、各エリアは緑豊かな生活環境や自然環境の保全や創出、地域住民のレクハエーションの場として、利用しやすい様に花木の植栽や遊歩道、東屋の整備をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神林岩船港ICから車で5分。北新保地内R345号沿い</li> <li>・照 会 先 村上市神林支所産業建設課 0254-66-6114</li> </ul>
<p><b>運動施設</b></p>
<p>神林総合運動公園「バルパーク神林」</p> <p>体育館（アリーナ、柔剣道場、ランニングコース、トレーニングルーム、野球場、ゲートボール場、交通公園、多目的グラウンド（400m）、ウォータースライダー付屋外プール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照 会 先 NPO法人希楽々 0254-66-8119</li> </ul>
<p>史跡・名称</p>
<p>お幕場</p> <p>昔、村上藩当時、お殿様や奥方、奥女中の人々の遊園、行楽の場所としてつくられた。赤松の風致と敷きつめられたコケの緑は、自然の中の憩いの場として今も親しまれている。毎年5月に村上藩のあった頃を偲び、お幕場茶会が開かれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR村上駅下車バスで20分。 JR岩船町駅下車徒歩30分（タクシーで約5分）</li> <li>・照 会 先 村上市神林支所産業建設課 0254-66-6114</li> </ul>
<p>平林城跡</p> <p>中世、小泉庄（岩船郡全域）南部にあった色部氏の築城で、平野を望む台地端に居所兼政庁の館をかまえ、館跡は空壕と土塁でまもられた三つの廓からなる壮大な構えで、中世後期の豪族割拠の典型。昭和53年9月に国指定史跡となる。山城としては、要害山にその跡が見られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR平林駅下車徒歩で20分</li> <li>・照 会 先 村上市教育委員会生涯学習課 0254-53-7511</li> </ul>
<p><b>特産物・特産品</b></p> <p>※市で発行する場合やホームページに掲載する場合は、事業所名は記載できません。</p>
<p>清流荒川で捕れた鮭をつかった燻製「鮭ごごろ」は人気商品</p>
<p>(有) 鈴玉</p> <p>〒959-3432 新潟県村上市葛籠山843</p> <p>TEL 0254-66-6267 FAX 0254-66-6267</p>
<p>こめんぼう、特別栽培米「岩船産コシヒカリ」、飯鮓、笹団子、ちまき</p>
<p>新潟ゆうき株式会社</p> <p>〒959-3433 新潟県村上市川部381-1</p> <p>0254-66-8255 FAX: 0254-66-5948</p>
<p>豆腐寄せ</p> <p>テレビ「秘密のケンミンSHOW」でも紹介され、村上市の中でも神林地区で好んで食べられている伝統料理。寒天に豆腐と醤油、胡桃を入れて作る。道の駅神林（穂波の里）で販売されている。</p> <p>〒959-3423 道の駅神林（穂波の里）</p> <p>村上市九日市809</p> <p>0254-66-6326</p>
<p>沼エビ</p> <p>松沢区の堤に生息している。秋には集落総出で捕り、沼エビを使った家庭料理が食べられている。毎年11月頃行われている。</p>
<p>岩船産コシヒカリ【リリーデュー】各種</p>
<p>かみはやし農協「おこめ蔵館」</p> <p>〒959-3425 村上市山田930-5</p> <p>TEL 0254-66-8356</p>

手作りハム・燻製ベーコン・自家製ソーセージなど
(有)かみはやしハム 〒959-3435 村上市宿田202-1 TEL 0254-66-7593
手作りいり豆・おかきなど
神林中村堂 〒959-3424 村上市牧目563 TEL 0254-66-6838
杵つき餅【にいがた美人】 減塩梅干しなど
(有)神林カントリー農園 〒959-3401 村上市七湊1384-1 TEL 0254-53-1405
杵つき餅【吾作どんの餅】 笹だんご・ちまき・大福など
(有)やまどのうさん 〒958-0034 村上市松山6-2 TEL 0254-52-2073
杵つき餅・笹だんご・ちまきなど
かみはやしふるさと農販 〒959-3435 村上市宿田†124 TEL 0254-66-5956
塩引き鮭・鮭加工品 農産物漬け物各種
新耕農産 〒959-3421 村上市桃川8go TEL 0254-66-7146
手づくり味噌・醤油 味噌漬け各種
奈良橋醸造(有) 〒959-3441 村上市塩谷1310 TEL 0254-66-5526
丸大豆丸小麦使用木桶仕込 米澤屋甚左衛門さしみしょうゆ
野沢食品工業(株) 〒959-3441 村上市塩谷1227 TEL 0254-66-5507
もみごめ100%【いなほクッキー】白米に混ぜて炊くだけ【ばいせん雑穀】
(株)開成 〒959-3435 村上市宿田1198-1 TEL 0254-66-8522
いちご、メロン、キュウリ、トマトなど
(株)あおぞら農産 〒959-3424 村上市牧目301 TEL 0254-66-8128
田舎ハム、こだわりの豚「越乃黄金豚」
(有)高橋農産 〒959-3446 村上市小口川330 TEL 0254-56-6777
手作り豆腐
東とうふ店 〒959-3424 村上市牧目850 TEL 0254-66-7551